

# 産禅洞だより

■ 岐阜環境医学研究所・座禅洞診療所  
 ● 呼吸器疾患・禁煙治療  
 診察日：月曜・木曜・金曜  
 時間：9:00~12:00、13:00~17:00  
 〒502-0017 岐阜市長良雄総878-16  
 IP Tel:050-5201-5567  
 FAX:058-296-3903  
 E-mail:zazendoh@ccn.aitai.ne.jp  
 http://zazendoh.town-web.net/  
 4月・5月合併号  
 第62号 2009.5.1  
 毎月1回発行 産禅洞診療所 松井英介

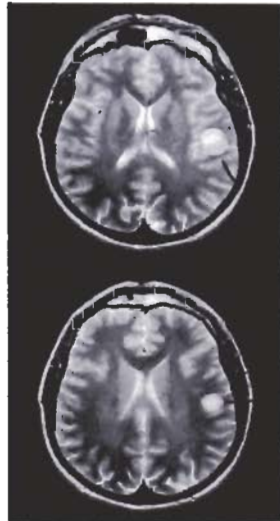
## —子どもと携帯電話—

電磁波による健康障害 - 4 -

松井英介

携帯電話を右耳で使っている人では、右脳に、左耳で使っている人では、左脳に、腫瘍が多く発生することがわかっています。電磁波の発生源に近いほど、その影響を強く受けるからです。図を見てください。左脳の耳に近い部分に発生した脳腫瘍が描出されています。

携帯電話は頭の真横で使うので、放射される電磁波の約半分は、脳に吸収されます。光の強さは「距離の二乗に反比例して弱く」という性質を思い出してください。電磁波も光の仲間ですから、同じことが言えます。いま仮に、携帯電話から1cm離れた部分の電磁波の強さを100とすると、5cm離れたところではその25分の1=4になります。



子どもの細胞は、おとなに比べると、電磁波の影響を受けやすいことがわかっています。さらに、子どもの脳はおとなより小さい分、電磁波の影響の及ぶ範囲が広いのです。イギリス政府の委託を受けたスチュワート委員会は、2000年5月、「16歳以下の子どもには携帯電話を使わせないように」との勧告を出しました。イギリスでは16歳以下が義務教育期間なので、それを過ぎれば、携帯電話のリスクと利便は自分で判断すべきことだというわけです。

電気毛布や電気カーペットからも電磁波が出ていますので、そこに密着させて赤ちゃんを寝かせるべきでないことはいうまでもありません。

24時間、睡眠中も電磁波を放射する携帯電話基地局やテレビ局・高電圧送電線・変電所の近くで、白血病、電磁波過敏症や流産などが増えているとの疫学データがあります。オーストリアなどヨーロッパの国々では、これら電磁波発生源近くに、病院や学校、民家を建ててはいけなくしています。



## タンポポ

于海 (Yu Hai)

タンポポ（蒲公英）は、キク科の植物です。在来種と外来種がありますが、どちらも薬効は同じです。

タンポポの葉・茎・根が薬用になります。春、花がひらく前のものを使うと一番薬効があります。

タンポポを日に干した物を、漢方薬では「ほうこうえい」と言いますが、秋から春に根を掘り乾燥させたものを、「蒲公英根」と言い区別しています。

タンポポの薬効は、発汗、解熱、消炎、健胃、利尿、強壯、催乳などが証明されていますが、東洋医学では解毒、清熱としています。

但し、体を冷やすので、冷え性や慢性胃炎のある方は、大量に使わないよう、注意しましょう。

## ～タバコはがんのもと～

タバコを止める相談や治療は保険診療でできます  
 ニコチン依存を断ち切って、健康な生活を!!

●当診療所では、  
**止煙出前講座**  
 を行っています。



スモーカーライザー検査

・出前講座:(日時等は相談の上)

図：左耳で携帯電話を使っていた人のMRI  
 左脳の耳に近い部分に発生した脳腫瘍が描出されている。  
 ジョージ・カーロ・シュラム著、萩野晃也監修・解説、高月園子訳  
 「携帯電話—その電磁波は安全か—」集英社 2001から引用